

WINDOW TREATMENT PLANNER

News Letter

一般社団法人 日本インテリア協会 窓装飾プランナー委員会

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-17 朝川ビル2F

tel:03-3433-4521 fax:03-3433-7860 e-mail: wt-plan@nif.or.jp

<https://www.nif.or.jp>

窓装飾プランナー事務局 発行

Facebook <https://www.facebook.com/windowtp/>

X https://twitter.com/win_tre_planner

Line <https://lin.ee/Hl93W2c>

23
2025.OCT

建築+インテリアWEEK

第44回 JAPANTEX 2025 INTERIOR TREND SHOW

テーマは「幸せを紡ぐインテリア空間」
大阪・関西万博を彩った非公開タペストリーを展示

日本最大級の国際インテリア見本市「第44回 JAPANTEX 2025 INTERIOR TREND SHOW」が、11月19日（水）～21日（金）の期間、東京ビッグサイトの南ホールにて「建築+インテリアWEEK」の一環として開催されます。

「JAPANTEX」は、ウィンドートリートメントをはじめとするインテリア製品の最新情報が集まる、窓装飾プランナー必見の

イベントです。今年は「幸せを紡ぐインテリア空間～未来を彩るモノとコト～」をテーマに、約210社が出展し最新のインテリア製品を展示するほか、主催者企画としてデザイン、トレンド、ビジネスなどさまざまな切り口で有益な情報が発信されます。

そのメインとなるのが「インテリア・トレンド・スクエア」です。エリア内では、今年も(公

社)インテリア産業協会との共同企画「Windows Paradise」を開催、窓装飾プランナーとインテリアコーディネーターのダブル資格者「マドウツカイ」の競演により、「そこで暮らす人たちの幸せの物語」をテーマにした空間展示が行われます。今年の「マドウツカイ」は、飯島千帆さんと岸智子さんが務めます。さらにエリア内では川島織物セルコンによる、大阪・関西万博の迎賓館を彩った非公開のタペストリーが展示されます。

また、昨年に引き続き「ジェイシフ全国技能競技大会」、「インテリアデザインコンペ2025」作品展示、若手デザイナーの作品を紹介する「NIF・YOUNG TEXTILE 2025」も行われます。

そして恒例のセミナー・トークセッションは、昨年大反響だった、南村弾氏を招いて行った最新のハイムテキスタイルトレンドをいち早く解説するセミナーを今年も実施する他、人気IC・荒井詩万氏をはじめとした3名のパネリストによる対談、「Windows Paradise」の展示と連動したセミナー、環境を切り口にした各種セミナーが連日行われます（セミナー概要はホームページ参照）。

この他、昨年展示会では日本



公式ビジュアル



ジェイシフ全国技能競技大会



NIF-YOUNG TEXTILE

Windows Paradise 今年のマドウツカイ

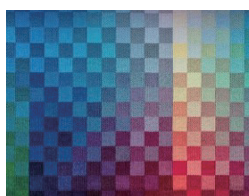
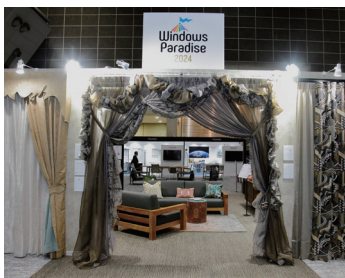
飯島千帆さん
爽頼 (SO-RAI) 代表
インテリア
コーディネーター
窓装飾プランナー



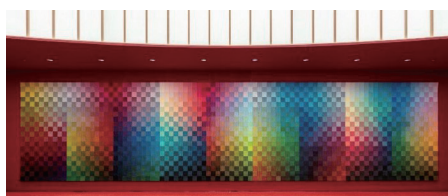
岸智子さん
ナチュラルプラン店長
インテリア
コーディネーター
窓装飾プランナー



昨年の「Windows Paradise」



大阪・関西万博「迎賓館」の非公開タペストリー



ではじめて実施した、会期中に会場で使用したタイルカーペットを終了後に回収してリサイクルする取り組みを、今年はビニルタイルまで範囲を広げて実施します。資源循環する展示会としても注目です。

なお「建築+インテリアWEEK」として「ジャパンホーム&ビルディングショー」「アジアファニッシングショー」も共同開催されます。会場内はまさに情報の宝庫。ぜひ足をお運びください。

第44回 JAPANTEX 2025 インテリアトークセッション&セミナープログラム(定員100名／入場無料)

日付	時間	セミナータイトル	講師名(敬称略)	
11/19 (水)	11:00~12:00	HEIMTEXTIL TRENDS 2026/2027 Preview	南村 弾 善明 剛史	ハイムテキスタイルトレンドアンバサダー インテリアビジネスニュース主幹
	12:30~13:10	機能だけじゃない、「今どき」メカモノ”ウィンドウスタイリングの極意” ～お客様に響く提案力を身に付けよう～	中島 淳子 鈴木 幸生 迫間 美香	インテリアスタイリングプロ代表 (有)カーテンハウスシルクみどり店 コンフォート
	13:40~14:20	インテリアコーディネーターの未来戦略 2025 → 2030 拡張するフィールド、多様化する役割—ICの本質に立ち返る	北谷 明日香	(一社)日本インテリアコーディネーター協会会長
	14:50~15:30	子供の健康とインテリア 世界で活躍できる豊かな感性を育む、こども園のインテリア	町田 ひろ子	町田ひろ子アカデミー
	16:00~	インテリアデザインコンペ表彰式		
11/20 (木)	11:00~11:40	「心地よさのデザイン—世界のテキスタイルが映し出す ウェルビーイングの未来」	木田 隆子	デザインジャーナリスト
	12:10~12:50	データで読み解く!“幸せを紡ぐ”住まい&インテリアトレンド最前線 2025 600万人が使う住まい専門SNS「RoomClip」から見える 住まい暮らしのトレンド&新定番とは	川本 太郎	ルームクリップ(株) 執行役員CBO
	13:20~14:00	2026年に求められるカラー傾向 ファッション、インテリア等、ライフスタイル全般の色彩動向をお伝えします。	小木曾 珠希 武田 里美	(一社)日本流行色協会 ジェネラルマネージャー ※ビデオ出演 (一社)日本流行色協会 カラートレンドR&Dカラープランナー
	14:30~15:10	ファブリックの魅力を紐解く 一空間を彩るプロフェッショナル対談—	荒井 詩乃 葉山 泰子 慈道 美奈子	CHIC INTERIOR PLANNING主宰 (株)ワールドサービス CCO クリエイティブディレクター 食空間プロジェクト(株)
	15:40~16:20	エシカルなインテリアの実践 2025 エシカルなインテリアの実践における、現場と情報発信に関する現状と可能性	富田 恵子 亀田 一幸	IDMエシカルなインテリア研究会 代表 IDMエシカルなインテリア研究会 委員
11/21 (金)	11:00~11:40	ウィンドーズパラダイス マドウツカイが紡ぐ魅力的な窓装飾の世界 あなたにとって窓とは? デザインに込められたストーリー。	木村 さちこ 林 準也	ダルクデコ(株) (有)ジェイ・ファブリック
	12:10~12:50	ユーザーの「自分らしい暮らし」を引き出すリノベーションとは? 7,000戸超の住まいを手掛ける「リノべる」のデザイナーから見た「住宅リノベの最前線」。	勝又 愛華	リノべる(株)デザインSV1課課長
	13:20~14:00	「今や世界標準!広がる!デジタルプリントが作るインテリアの未来」 ～技術・デザイン・マーケットの視点から考える～	小島 一仁 山林 資和 石井 智一	(株)ミマエンジニアリング (株)サインアーテック リリカラ(株)インテリア事業部マーケティング本部長
	14:30~15:10	テキスタイルから考える過去と未来 大阪万博の事例もご紹介しつつ、これからのテキスタイルの方向性を探ります。	大場 麻美	(一社)日本テキスタイルデザイン協会(TDA) 代表理事

第12回 窓装飾プランナー資格試験

CBT方式にて初実施
174名が合格

(一社)日本インテリア協会(NIF)は、第12回 窓装飾プランナー資格試験、および窓装飾プランナーアソシエイト試験を実施しました。

試験方法は、今回よりCBT方式に変更となり、試験日は9月1日(月)～15日(月)の期間内、試験会場は全国323箇所のCBT会場にて行われました。



受験者数は、一般299名、再チャレンジ39名、アソシエイト2名(昨年は一般530名、再チャレンジ49名、アソシエイト6名)、計340名でした。

また10月14日(火)に合格発表が行われ174名が合格しました。最終合格率は49%(昨年は37.8%)。合格者の男女比は女性が71.2%でした。来年度の再チャレンジは62名(昨年は63名)。

なお合格者の認定登録の申請期間は10月14日(火)～31日(金)となります。

登録することで「窓装飾プランナー」となります。忘れずに登録ください。

CBT会場

2024年度インテリア事業の概況(市場規模の策定)

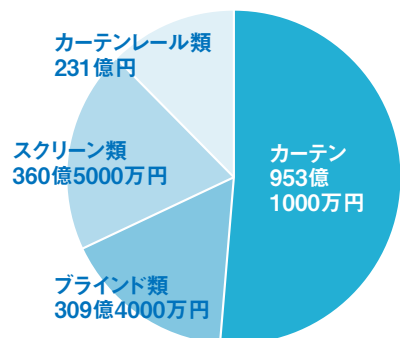
ウィンドートリートメントは
前年比0.7%増の1854億円

(一社)日本インテリア協会は、このほど「2024年度インテリア事業の概況(卸売ベース)」を発表、トータル6269億円(前年比1.0%増)となりました。

新築着工戸数が対前年比1万6000戸増加した中、ウィンドートリートメント1854億円(同0.7%増)、フロアカバリング3015億3000万円(同1.5%増)、ウォールカバリング1400億1000万円(同0.5%増)といずれも前年対比で微増となりました。主にコントラクト市場での販売増に支えられていて、一般住宅は減少しているとのことです。

またウィンドートリートメントの内訳は、カーテン953億1000万円(同0.3%増)、ブラインド類309億4000万円(同1.1%増)、スクリーン類360億5000万円(同0.8%増)、カーテンレール類231億円(同1.4%増)でした。

ウィンドートリートメント市場の内訳



メカ製品の「チャイルドセーフティー」対応 メーカー3社の最新製品を紹介

子どもの安全を考慮したチャイルドセーフティー製品として「ループレス」のメカもの製品が増えています。小さな子どもだけでなく、ペットのいるご家庭でも安心してお使いできるメカ製品として注目を集めています。

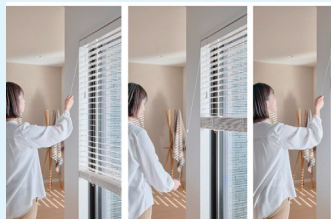
ウィンドートリートメントのプロである「窓装飾プランナー」

としては、チャイルドセーフティーが必要なご家庭に、しっかりと提案していく必要があります。

今回、トーソー、立川ブラインド工業、ニチペイに取材し、最新の「ループレス」メカ製品をご紹介します。

「スマートグリップ」 トーソー

トーソー(株)は、ループ状の操作チェーンやコードのないループレスタイプとして「スマートグリップ」を、ローマンシェードとウッドブラインドで展開しています。特に注目が、2025年度キッズデザイン賞を受賞した「ベネウッド スマートグリップ 50」です。



スマートグリップ

「スマートグリップ」の特徴は片手で簡単に操作が可能なこと。操作グリップを下に引くとスラットがあがり、2センチほど下に引き上に戻すと自動で下降します。また羽根の回転（調光）については、チルトグリップを引くことで操作が可能です。このようにループ状のコードではなく、2本のコードで操作ができるのが特徴です。

さらにウッドブラインドの場合、通常のループコードなら全開までかなりの回数を引かなくてはなりませんが、「スマートグリップ」ならたったの4回で全開にすることができるなど、とても便利な設計になっています。

「スマートコード式」 ニチペイ

(株)ニチペイは、2016年よりループレスタイプの操作方式「スマートコード式」を、ロールスクリーンで発売し、以降プリーツスクリーン、ハニカムスクリーン、アルミブラインド、ウッドブラインドなど主力製品に採用しています。採用製品はキッズデザイン賞やグッドデザイン賞を受賞するなど高く評価されています。

「スマートコード式」の操作方法は、操作コードが垂れさがらないのが大きな特徴です。製品



スマートコード式

によって操作方法が異なりますが、基本的にはコードを下に引き元の位置に戻すと引いたコードが巻き取られ、再びコード引いて戻すことで上げ下げを行います（ロールスクリーンの場合はコードを少し引いて戻すと自動で巻き上がります）。またブラインド類の羽根の回転操作はグリップを回すだけという分かりやすさも魅力です。

「ホームタコス」シリーズ 立川ブラインド工業

そもそも操作コードがない電動製品を強化し、チャイルドセーフティー対応を推進しているのが立川ブラインド工業(株)です。

同社では住宅向けの電動製品シリーズ「ホームタコス」を、ヨコ型ブラインド、木製ブラインド、ロールスクリーン、プリーツスクリーン、ハニカムスクリーン、カーテンレールなどさまざまな機種で展開、リモコンやタイマー、スマートフォンなどで操作できるようにしています。

また電動製品では電源確保が

課題になりますが、コンセント仕様に加えてバッテリー仕様も用意されており、コンセントがない場所でも設置可能となっています。

スマートフォン操作の製品は、スマートホーム統合アプリ「HomeLink（ホームリンク）」とシステム連携、他のIoT製品との一括操作が可能です。



スマホで操作が可能に

メーカーショールーム訪問記 ②

川島織物セルコン／東京ショールーム

ウィンドートリートメントの最新情報が集まるメーカーショールーム。今回は、日本有数のインテリアファブリック展示点数を誇る(株)川島織物セルコン東京ショールームを訪問しました。

「私たちは、なるべく鮮度の高い情報をご提供したいと考えています。ショールームの顔となるディスプレイ展示は、季節ごとはもちろん、1つの季節の中でも2～3回は変化させて、

新しい雰囲気を演出しています」と語るの、同社ショールーム推進グループ・グループリーダーの市川靖子さん。

同ショールームでは、カーテンをはじめとするウィンドートリートメントからフロアカバリング、ファブエースなど計3000点のサンプルを展示しています。その中でもメインとなるのがウィンドートリートメント。大型の縫製サンプル約1500点



「Morris Design Studio」ディスプレイ展示



「Sumiko Honda」

が展開されています。特に目に留まるのが同社2大ブランドの「Sumiko Honda」と「Morris Design Studio」です。

「両ブランドを求めてご来館されるお客様が多いため、ディスプレイにも頻繁に取り上げるなど、なるべく大きく展示しています」

この他にもユーザー目線の展示は数多く、シアードは窓際にサンプルを並べて透け感が分かるように工夫、遮光カーテンは光源付きの什器を使い遮光等級を視覚的に表現しています。さら



エントランスの企画展示



スタッフの皆さん。中央が市川さん

にエントランスでは旬のテーマによる企画展示を実施、現在はニーズが高まる間仕切りが紹介されています。

「ここまで多彩にウィンドートリートメントを提案しているショールームは他にない」と自負しています。お客様をご紹介いただければ、窓装飾プランナーの資格を持つスタッフがしっかりと接客・提案し、フィードバックもさせていただきます。ぜひご利用ください」とのことでした。

窓装飾プランナー探訪45

「窓装飾プランナー」は専門店らしい武器 住宅業界全体に認知してもらいたい

長谷川静さん (株)野口(山形県鶴岡市)

当社は、山形県鶴岡市を商圏に壁紙、床材、カーテン、襖、障子などトータルインテリアの施工・販売、および屋根防水工事を手掛ける内装会社です。

創業は約90年前の1936年(昭和11年)。当初は表具店としてスタートし、1973年に内装業に転換、それ以降、地域の工務店様をメイ

ン顧客として事業展開してきました。特に注力してきたのが施工力です。近年は施工を外注することが一般的ですが、当社では自社職人による施工の内製化にこだわっています。全従業員21名のうち社員職人が13名を占め、その多くが壁紙、床材、襖、障子、そして防水工事にも対応、多能工とし活躍しています。この施工力と対応力が評価され、地域の工務店様から強い信頼を得ています。

オーダーカーテン販売についても、基本的に内装工事の一環として工務店様経由で新築のお客様を中心に提案してきました。その流れを強化すべく、1998年にカーテンショールーム「win」をオープンしました。工務店様からは、

この地域で多数の実物サンプルがみられる場として高く評価をいただいています。

私が入社したのは約20年前です。当時は工務店様経由のお客様がとても多かったのですが、量販店やネット通販が台頭してからは徐々にそちらに流れてしまうようになりました。その中で、新築だけでなく、掛け替えも含めて幅広いお客様にご来店いただかなければならない、そのためには専門店らしい武器を持たなくてはならない、と考えていたところ、窓装飾プランナー資格制度が創設され、受験を決意しました。

初回の受験時は甘く考えていたため結果は出ませんでした、1回パスして第3回目の試験で合格することができました。

勉強を通じてスキルが高まったと実感しました。特に接客・提案だけでなく、施工や修理といった現場レベルの知識の習得にとても役立ちました。また壁紙やカー



長谷川さん

ペット、照明などトータルインテリアの知識も得ることができ、お客様の幅広いニーズをしっかりと受け止められるようになったことで提案の幅が広がりました。

今後は、取引先の工務店様にも、「窓装飾プランナー」を訴求して、改めてオーダーカーテンの受注を強化したいと考えています。そのためには「窓装飾プランナー」という資格が、住宅業界全体に認知されることを期待しています。

窓装飾プランナー探訪46

ICと窓装飾プランナーの2つの顔 ICに資格取得を挑戦してもらいたい

本田奈津子さん ほんだな(福岡県遠賀郡)

福岡県でフリーランスのインテリアコーディネーターとして、ハウスメーカーやリフォーム会社からの依頼を受けて、壁紙、カーテン、床材、家具、照明、住宅設備機器など空間トータルのコーディネート提案をしています。

昨年の「JAPANTEX」では、窓装飾プランナーとのダブル資格者

として「ウィンドーズパラダイス」に参加させていただきました。アート系の仕事をしている人のシェアハウスというテーマのもと、舞台美術家の男性のお部屋としておもしろいような楽しい空間を表現しました。とても大変でしたが、いろんな方が声を掛けてくださるようになり、とても良い経験になりました。

さて、インテリアコーディネーターとして仕事をはじめて約30年になりますが、それ以前は化粧品メーカーで口紅やネイルの調色の仕事をしていました。その経験から色を見分けることが得意となり、それが今の仕事につながり、床がこの色ならカーテンはこの色というカラーの組み合わせやバランス

が感覚的に分かるのが私の強みになっています。「JAPANTEX」の展示でも、それが活かされたのではないかと考えています。

もう1つ、私の特徴といえるのがカーテンへのこだわりです。もともと布や紙が好きだったことがインテリアコーディネーターになったきっかけでしたが、この仕事を通じて、さまざまな表現が可能なカーテンのことがとても好きになり、もっとカーテンの仕事をしたと考えていた時期に窓装飾プランナー制度が創設され、第1回目の試験で取得しました。

資格の勉強を通じて、採寸や縫製、施工などウィンドートリートメント全般の知識をより深く知ることができました。それからは、インテリアコーディネーターとして空間全体のコーディネート提案をしつつ、窓装飾プランナーとしてオプション販売などに参加し採寸から施工立会いまで行うという、2つの顔を持つようになりました。



本田さん

数年前からは、カーテン専門でやっていきたいと周りの人たちに公言しているくらいです。

カーテンは単に吊るすだけではなく、切り返しやトリムなどアレンジ次第で可能性が広がり、空間の中でも存在感が高まります。その意味では、もっと多くのインテリアコーディネーターの方々にカーテンの魅力を知っていただきたいですし、そのためには窓装飾プランナー資格試験に挑戦してもらいたいと思っています。



JAPANTEX 2024での展示

NIF(一般社団法人日本インテリア協会)とは

一般社団法人日本インテリア協会(NIF)とは、カーテン、カーペット、壁紙、ブラインド等のインテリア製品を取り扱っているインテリアメーカーが集まる業界団体(正会員企業17社、賛助会員52社)です。

正会員企業

ASUHAN



sangetsu

SINCOL



タキロンシーアイ



タチカワブラインド



TOSO

Nichibei

FUKUVI



ロンシール工業株式会社